

今の自分にできること

さいたま市立三橋小学校 四年 藤木 結子

私の夢は絵本作家。小さいころからお母さんがずっと絵本を読んでくれた。二千さつ以上は読んだと思う。絵本って幸せな気持ちや笑顔をあたえられるな、と一年生になって気づいた。私の夢はそこから始まった。

その時から私は絵本を書きはじめた。短いお話だがもう百さつ以上かいた。日じょうのささやかなことやその時感じたことを思い出しながら楽しくかく。お話の気持ちにあった表情をかくのがすきだ。色えんぴつでかくことが多いが、風景などはグラデーションをつけて美しくかくように気をつけている。

絵本作家にしかくはないが、調べてみると絵本のコンクールでゆう勝している人が多そうだ。作家は売れ続けなければならぬ。そのためには幅広い知識をもてるよう勉強しようと思う。美術大学から絵本作家になる人も多いが、私は言葉

の使い方や日本語の美しさを勉強するために大学は文学部で勉強したい。今は毎日コツコツ勉強し、授業や宿題の絵を一つ一つていねいにかくことを大切にしていこうと思う。今年の夏休みの絵の宿題では、さいたま市で金しようをもらうことができた。その絵は毎日少しずつ色を重ねていき、十日かけてていねいにえがいた。そうやって夢に向かって一つ一つみ重ねていこうと思う。すべてが絵本につながっていくと思う。絵本作家になるのはとても大変だと思うが、これが私の夢だから大丈夫だ。

この作文をかくことで、夢のために今できることは何かを考える良い機会となった。今できることをせいっぱいがんばる。夢に向かって走り続ける。私は夢をかなえる！

藤木 結子 のライフプラン

将来なにになりたいか? 絵本作家

その理由: 子どもから大人までが笑顔になれる絵本を作りたいから。絵本が大好きだから。

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2022年	10(小4)	勉強と英会話をかんばる	英会話の授業料
2023年	11(小5)	すべての学習で10点をとる。	
2024年	12(小6)	小学校のふく習を中心に勉強をかんばる。	
2025年	13(中1)	中学入学・美術部に入部	塾代
2026年	14(中2)	全ての経験が役立つので色々なことに挑戦をする	
2027年	15(中3)	第一志望の学校に入るためにしっかり勉強をする。	
2028年	16(高1)	高校入学・美術部に入部	高校授業料
2029年	17(高2)	国立大学に行くための勉強をかんばる	
2030年	18(高3)	大学受験	
2031年	19(大1)	大学入学・絵本を本格的にかきなからし、かり勉強する	大学授業料
2032年	20(大2)		絵本をかくための材料費など
2033年	21(大3)		
2034年	22(大4)		
2035年	23		
2036年	24	絵本を作っている出版社に入社して、仕事をしながら絵本のコンクールにおうほする。	
2037年	25		
2044年	32	有名になる。たくさん絵本を出す。	

※最後の行は、荷歳の時にどうなっていたいか、自分で好きな年を入れてみましょう！